

目標達成計画

作成日: 平成 22年 6月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	責任者の育成	ホーム長・リーダー・計画作成担当者・管理者 など 介護従事者以外にも職員の将来・経験を見据えた育成を行う。	リーダーへは計画作成担当者を経験してもらう為、8月を目標に業務を引継ぎ実践者研修の受講を推薦する。地域関係なくホーム間で現場研修を行う。ホーム長を目指す為の本社研修へ参加を積極的に勧める。	3ヶ月
2	13	介護職員の育成	ケアの質の向上と認知症ケアの理解	ケアの質の向上はもちろん、基本的介護・支援の技術や考え方をカリキュラムに沿って行う。指導係を選任し自己成長のファイルを個別に作成。	6ヶ月
3	26・38	ケア・業務改善	利用者様への個別対応の時間や日課・日常での楽しみの提供を行うため、業務だけに囚われない組織・体制作り。	適正な人員配置と業務内容を常に見直し、エリアのホーム長・ユニットリーダーが直接各現場を確認。各ホームの改善すべきところを明確にし、いい方法は全て試すことで常に新しい姿勢で取り組む。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。